

7.22 教育委員会回答

分類	質問事項	年代	性別
4	学校給食の検査について知りたい。		
学校給食の検査については、できあがった給食まるごとをゲルマニウム半導体検出器において測定する委託検査や市測定センターでの食材検査を定期的実施してきました。 平成24年度からは、自校給食実施校、学校給食センター、委託調理場の全調理場に放射性物質測定器を配置し、食材の産地や摂取量を勘案しながら試料を選定し、毎日検査を実施しています。 検出限界値を超えた食材については、検査機関で再測定を実施したうえで、提供の可否を判断しています。 検出により、食材として使用できない場合には、献立の一部変更、給食が提供できない場合には、非常食等の代替食で対応することとしています。 再検査食材及び測定センターでの検査結果は市ウェブサイトで公表していますので、ご覧ください。			
4	プール・屋外活動は本当に大丈夫か。		
学校プールについては、平成23年度プール内の清掃及び除染を終了いたしました。 平成24年度は、プールサイドの平板ブロック撤去、ビニル床シート設置による除染を行い、プールサイドの空間線量率モニタリングを実施しています。 プール水については、使用開始前と使用期間中に月1回のモニタリング検査を行い、安全性を確認しています。 屋外活動については、平成23年度校庭表土の除去を行いました。平成24年度において校庭覆土や校舎周辺の表土除去を実施しており、空間線量の低減化を進めています。			

7.22 農政課回答

分類	質問事項	年代	性別
5	農地の除染について、今後どのようにすすめていくのか？	30代	女性
これまで、春の作付け、夏の果樹販売に間に合うよう水田、樹園地の除染を進め、現在牧草地の除染を開始しています。今後は畑地の除染に取り組む予定です。			
5	牧草地にゼオライトをまいて 農地に混ぜこむようですが、本当に大丈夫なのでしょうか？表土除去ができないから この方法なののでしょうか？	40代	女性
国県の実証実験からゼオライトは放射性物質を吸着する性質があることが確認され、県の除染業務技術指針のなかで土壌改良材としての使用が認められています。ただし、カリウムが存在している場合、せっかくゼオライトに吸着した放射性物質がカリウムとの親和性が高いため再度、土中に放出する可能性があります。			
5	作物等の栽培に 昨年の稲わらを土の上にひいているが、害等(汚染)は大丈夫か。	40代	女性
放射性物質の値が400ベクレル/kg以下であれば使用は可能です。それ以上の場合は稲わらを使わず代替資材(マルチ等)の使用をお願いします。			
5	雨水を野菜にくれてもいいのでしょうか？（ため水・雨どい）	60代	女性
雨水に放射性物質が含まれているわけではないので、雨どいの除染が完了していれば使用に問題はないと考えられます。ため水についてもためている施設、入れ物の洗浄がなされていれば同様であります。			